


現在開発中の医療保険

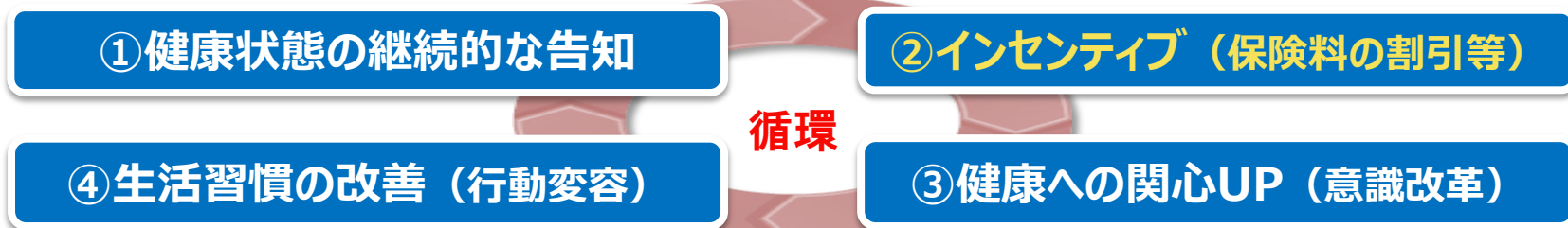
～健康状態が改善すると保険料が割り引かれる～

 アイアル アイアル少額短期保険株式会社

2016年 5月吉日

1. 新たな医療保険のイメージ

➤ 参考にした海外事例(ディスカバリー社のバイタリティプログラム)



➤ インセンティブ(保険料の割引)の仕組み

①従来の保険商品 … 保険加入時の告知内容によって割引率が**決定**



②新たな保険商品(案) … 毎年の告知内容によって割引率が**変動**



2. 新たな医療保険の概要

※現在、金融当局と折衝中であり、商品内容が変更になることがあります。

➤ 概要

「健康になればなるほど保険料が割り引かれる」(インセンティブ付)医療保険

➤ 保険商品

医療保険（主に**七大疾病**による入院費用や手術費用を保障するもの）

➤ 健康継続割引(インセンティブ)

毎年の健康状態に応じて、次年度の保険料に割引率を適用するもの。

割引の対象となる健康項目	被保険者からの告知を要する項目	割引の適用となる当社が定める基準値
BMI	身長	BMI値が 18.5以上25.0以下
	体重	
血圧	血圧(最高)	最高130mmHg未満、かつ、 最低85 mmHg以下
	血圧(最低)	
血糖値	血糖値	空腹時血糖値が100mg/dl未満、 または、HbA1cが5.6%未満
コレステロール	コレステロール値	LDL 60～120mg/dl、かつ、 HDL 40～120mg/dl以上

3. まとめ（少額短期保険の活用）

➤ 保険業界における人保険分野の商品

主な保険は飽和状態であり、今後はニッチな商品開発が求められる。
（不妊治療費用、再生医療費用、DNA検査結果によるリスク細分など）

少額短期保険の「商品審査の緩和」・「低い商品開発費用」
などによって、新しいニーズに対する迅速な対応（商品開発）
が可能となる。

➤ 周辺業界におけるヘルスケア産業の盛況

様々な分野で「ヘルスケア」や「ウェルネスプログラム」の研究がされており、
今後はそれら個々の進化に加え、連携が進んでいく。

少額短期保険の機動力を生かし、企業や地域等との小さな
連携を、スピード感を持って構築することが期待できる。

【これまでの取り組み】

- ① 平成27年2月
『平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業』において報告いたしました。
～「ウェルネスプログラム」と連動した生命保険の検証～

[詳細はコチラ](#)

- ② 平成28年2月
『産業・金融・IT融合に関する研究会(Fintech研究会)第10回』において
現在の取り組みを公表いたしました。

[詳細はコチラ](#)

- ③ 平成28年3月
『ヘルスケア産業の最前線2016』の第1部 “ 地域を支えるヘルスケア
サービス事業者の事例紹介 ” において講演いたしました。

[詳細はコチラ](#)